

現行(令和5年度版)	改訂版(令和6年度版)	改定理由
<p style="text-align: center;">写真管理基準 (案)</p> <p>2. 撮影 2-5 写真の編集等 写真の信憑性を考慮し、写真編集は認めない。ただし、『デジタル工事写真の小黑板情報電子化についての一部改定について』（令和3年3月26日付け、国技建管第21号）に基づく小黑板情報の電子的記入は、これに当たらない。</p> <p>4. その他 撮影箇所一覧表の整理条件の用語の定義 (1) 適宜とは、設計図書の仕様が写真により確認できる必要最小限の箇所や枚数のことをいう。 (2) フィルムカメラを使用した撮影～提出とする場合は、「写真管理基準 (案) 令和4年3月」を参考に監督職員と提出頻度等を協議の上、取扱いを定めるものとする。</p>	<p style="text-align: center;">写真管理基準 (案)</p> <p>2. 撮影 2-5 写真の編集等 写真の信憑性を考慮し、写真編集は認めない。ただし、『デジタル工事写真の小黑板情報電子化についての一部改定について』（令和5年3月15日付け、国技建管第6号）に基づく小黑板情報の電子的記入は、これに当たらない。</p> <p>4. その他 撮影箇所一覧表の整理条件の用語の定義 (1) 適宜とは、設計図書の仕様が写真により確認できる必要最小限の箇所や枚数のことをいう。 (2) フィルムカメラを使用した撮影～提出とする場合は、「写真管理基準 (案) 令和2年3月」を参考に監督職員と提出頻度等を協議の上、取扱いを定めるものとする。</p>	<p>諸基準類の改定にともなう</p> <p>誤記修正</p>

現行(令和5年度版)				改訂版(令和6年度版)				改定理由		
撮影箇所一覧表(品質管理)				撮影箇所一覧表(品質管理)						
番号	工種	写真管理項目		摘要	番号	工種	写真管理項目		摘要	
		撮影項目	撮影頻度 [時期]				撮影項目	撮影頻度 [時期]		
	コンクリートダム (施工)	コンクリートのブリーディング試験				コンクリートダム (施工)	コンクリートのブリーディング試験			誤記修正

現行(令和5年度版)										改訂版(令和6年度版)										改定理由
撮影箇所一覧表(出来形管理)										撮影箇所一覧表(出来形管理)										
【第3編 土木工事共通編】										【第3編 土木工事共通編】										
編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要	編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要	改定理由		
						撮影項目	撮影頻度[時期]								撮影項目	撮影頻度[時期]				
3	2	3	18		沈床工	格子寸法 厚さ 割石状況 幅	40m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕	3-2-2-18	3	2	3	18		沈床工	格子寸法 厚さ 割石状況 幅	40m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕	3-2-3-18	誤記修正		
3	2	3	29	2	場所打水路工	厚さ 幅 高さ	200m又は1施工箇所 に1回 〔型枠取外し後〕	3-2-3-29	3	2	3	29	2	側溝工 (場所打水路工)	厚さ 幅 高さ	200m又は1施工箇所 に1回 〔型枠取外し後〕	3-2-3-29	誤記修正		
3	2	3	29	3	暗渠工	幅 深さ	120m又は1施工箇所 に1回 〔埋戻し前〕	3-2-2-29	3	2	3	29	3	側溝工 (暗渠工)	幅 深さ	120m又は1施工箇所 に1回 〔埋戻し前〕	3-2-3-29	誤記修正		
3	2	7	9	1	固結工 (粉末噴射攪拌工) (高圧噴射攪拌工) (スラリー攪拌工) (生石灰パイル工)	位置・間隔 杭径	1施工箇所 に1回 〔打込後〕	3-2-7-9	3	2	7	9	1	固結工 (粉末噴射攪拌工) (高圧噴射攪拌工) (スラリー攪拌工) (生石灰パイル工)	位置・間隔 杭径	1施工箇所 に1回 〔打込後〕	3-2-7-9	諸基準類の 改定にともな う		
					深度	1施工箇所 に1回 〔打込前後〕														
					ただし、(スラリー攪拌工)にお いて「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)固結工 (スラリー攪拌工)編」により出 来形管理資料を提出する場合 は、出来形管理に関わる写真 管理項目を省略できる。															
3	2	13	1		架設工 (クレーン架設) (ケーブルクレーン架設) (ケーブルエレクション架設) (架設桁架設) (送出し架設) (トラベラークレーン架設)	架設状況	架設工法が変わる毎 に1回 〔架設中〕	3-2-13-1	3	2	13			架設工 (クレーン架設) (ケーブルクレーン架設) (ケーブルエレクション架設) (架設桁架設) (送出し架設) (トラベラークレーン架設)	架設状況	架設工法が変わる毎 に1回 〔架設中〕	3-2-13	番号修正		

現行(令和5年度版)										改訂版(令和6年度版)					改定理由			
撮影箇所一覧表(出来形管理) 【第3編 土木工事共通編】										撮影箇所一覧表(出来形管理) 【第3編 土木工事共通編】								
編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要	編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要	
						撮影項目	撮影頻度[時期]								撮影項目	撮影頻度[時期]		
3	2	16	1		浚渫船運転工 (ポンプ浚渫船) (グラブ船) (バックホウ浚渫船)	運転状況	1施工箇所に1回 [施工後]	3-2-16-1	3	2	16	3		浚渫船運転工 (ポンプ浚渫船) (グラブ船) (バックホウ浚渫船)	運転状況	1施工箇所に1回 [施工後]	3-2-16-1	番号修正
3	2	18	1		床版・横組工	幅 厚さ 鉄筋の有効高さ 鉄筋のかぶり 鉄筋間隔	1スパンに1回 [打設前後]	3-2-18-1	3	2	18	2		床版・横組工	幅 厚さ 鉄筋の有効高さ 鉄筋のかぶり 鉄筋間隔	1スパンに1回 [打設前後]	3-2-18-1	番号修正

現行(令和5年度版)										改訂版(令和6年度版)										改定理由
撮影箇所一覧表(出来形管理) 【第6編 河川編】										撮影箇所一覧表(出来形管理) 【第6編 河川編】										
編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要	編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要			
						撮影項目	撮影頻度[時期]								撮影項目	撮影頻度[時期]				
6	7	4	6	1	本體工 (床固め本體工)	天端幅 堤幅 水通し幅	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	6-7-4-6	6	7	4	6		本體工 (床固め本體工)	天端幅 堤幅 水通し幅	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	6-7-4-6	番号修正		
6	7	4	8	1	水叩工	幅 厚さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	6-7-4-8	6	7	4	8		水叩工	幅 厚さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	6-7-4-8	番号修正		

現行(令和5年度版)										改訂版(令和6年度版)										改定理由
撮影箇所一覧表(出来形管理) 【第7編 河川海岸編】										撮影箇所一覧表(出来形管理) 【第7編 河川海岸編】										
編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要	編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要			
						撮影項目	撮影頻度[時期]								撮影項目	撮影頻度[時期]				
7	2	5	9		石砕工	厚さ 高さ	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	7-2-5-9	7	2	5	9		石砕工	厚さ 高さ	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	7-2-5-9	誤記修正		
						間詰石状況	1施工箇所に1回 〔施工後〕								間詰石状況	1施工箇所に1回 〔施工後〕				

現行(令和5年度版)							改訂版(令和6年度版)							改定理由					
撮影箇所一覧表(出来形管理) 【第10編 道路編】							撮影箇所一覧表(出来形管理) 【第10編 道路編】												
編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要	編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要		
						撮影項目	撮影頻度[時期]								撮影項目	撮影頻度[時期]			
10 道路編	2 舗装	12 道路付 属施設 工	5	2	ケーブル配管工 (ハンドホール)	厚さ 幅 高さ	100m又は1施工箇所に1回 【施工後】	10-2-12-5-2	10 道路編	2 舗装	12 道路付 属施設 工	5	2	ケーブル配管工 (ハンドホール)	厚さ 幅 高さ	100m又は1施工箇所に1回 【施工後】	10-2-12-5	誤記修正	
10 道路編	2 舗装	12 道路付 属施設 工	6		照明工 (照明柱基礎工)	幅 高さ	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) 【施工前後】	10-2-6	10 道路編	2 舗装	12 道路付 属施設 工	6		照明工 (照明柱基礎工)	幅 高さ	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) 【施工前後】	10-2-12-6	誤記修正	